



平成 20 年 2 月 19 日

報道関係者各位

会 社 名	シーキューブ株式会社
本社所在地	名古屋市中区門前町1番51号
代表者名	代表取締役社長 片桐 清志
コード番号	1936 名古屋証券取引所 第1部
問 合 せ 先	取締役総務部長 小澤 大
T E L	052-332-8020

全事業所へIP電話導入を決定
～ 年間通信費用を1,800万円コスト削減とNGN時代への対応 ～

シーキューブ株式会社は、全事業所で現在使用している一般固定電話（約220回線）を、順次IP電話に移行することを決定しました。当社では既に各事業所の通信環境として光化の導入は完了させており、予てよりIP電話の導入を検討してきました。今回、①通信費用の削減効果が期待できること、②固定電話と同程度の品質が保てること、③今後のNGN時代への対応などを考慮して、IP電話の導入を進めます。IP電話の導入により、拠点間通話が無料になること及び市外通話料金の削減が図れることにより、通信費を現在より約4割程度削減することを見込んでいます。IP電話化には、現在の固定電話装置をそのまま利用し、既存システムにIP電話用アダプタを接続する方式を採用することにより、初期導入費用の低減を図ります。なお、IP電話導入後の電話番号は現在と変わらず、そのまま使用することになります。

導入拠点は愛知、岐阜、三重、静岡県域における28拠点及び、東京支店と関西支店の合計30拠点となります。導入スケジュールは、平成20年3月末日までの完了を目途として導入を進めます。初期導入費用は、約900万円を予定しており、年間の通信費用として約1,800万円の削減効果を見込んでいます。